

R5保護者アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R5.7月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	学校教育目標を知っていますか。	7	18	3	1	3.1
2	学校は、子どもたちに楽しく、分かりやすい指導をしていると思いますか。	10	18	1	0	3.3
3	お子さんは、家庭での学習に進んで取り組み、学習習慣が定着していますか。	4	19	6	0	2.9
4	お子さんは、家庭で進んで読書をしていますか。	4	13	11	1	2.7
5	ご家庭では、基本的な学習習慣や生活習慣が身につくように言葉かけをしていますか。	9	19	1	0	3.3
6	学校は、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むための取り組みをしていると思いますか。	12	16	1	0	3.4
7	ご家庭では、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むための取り組みをしていると思いますか。	12	16	1	0	3.4
8	学校は、いじめ防止(なかよしアンケートの実施、児童との面談など)の対策を行い、いじめが起きた場合は、迅速に対応していますか。	12	15	2	0	3.3
9	お子さんは、毎日楽しく学校に登校していると思いますか。	18	8	3	0	3.5
10	ご家庭では、お子さんの話を聞いたり、一緒に活動をしたりするなど、ふれあいの時間をもたれていますか。	20	9	0	0	3.7
11	学校は、地域や社会の様々な人と一緒に体験する活動を仕組んでいると思いますか。	15	14	0	0	3.5
12	ご家庭では、外遊びを奨励したり、一緒に運動をしたりされていますか。	12	10	7	0	3.2
13	お子さんは、家でも食後の歯みがきをしていますか。	8	18	4	0	3.2
14	お子さんは、毎日「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。	6	17	6	1	3.0
15	学校は、児童の安全指導(交通安全や火災・地震・不審者対応など)を定期的に行っていますが、ご家庭でも緊急時の対応についての話をされていますか。	13	11	5	0	3.3
16	学校便りや授業参観等でお子さんの学校での様子や授業の様子を知ることができましたか。	17	12	0	0	3.6
17	小学校と中学校が連携して活動していることを知っていますか。	14	14	1	0	3.4
18	お子さんのことで困ったことがあった時には、気軽に学校に相談できますか。	13	13	3	0	3.3

・18項目中、3項目(10「家庭でのふれあい」、11「地域や社会の人と体験」、16「学校便りや授業参観による学校生活の把握」)は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的な回答をされた方が100%であった。また、10「家庭でのふれあい」は、平均3.7ポイントと評価が最も高かった。また、このことから、保護者の方々がお忙しい中でも子どもたちとのふれあい、地域交流を大切にされており、子どもたちの学校生活にも関心が高いことが分かる。

・3「家庭学習の定着」、4「家庭での読書」、12「外遊び」、14「早寝・早起き・朝ごはん」、15「家庭での安全指導」については、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答されている方が少数でも複数いらっしゃることを受け止め、学校での取組を紹介し、学校と家庭との連携して子どもたちの指導にあたっていきたい。

・4「家庭での読書」は、平均2.7ポイントで全項目中、評価が一番低かったが、学校では「読書タイム」や「図書館まつり」の取組で、かなり本を借りているため、家庭での読書推奨の必要性を感じている。引き続き、家庭と連携して習慣づけられるように手立てを考えていきたい。また、14「早寝・早起き・朝ごはん」、15「家庭での安全指導」についても、その重要性について学校と保護者が一緒に考えられるような啓発を行っていきたい。

R5児童アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R5.7月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	先生は、学校の勉強を分かりやすく教えてくれますか。	21	6	2	0	3.7
2	授業中は、集中して学習に取り組んでいますか。	18	10	1	0	3.6
3	家庭での学習に進んで取り組んでいますか。	10	15	3	1	3.2
4	進んで読書に取り組んでいますか。	18	7	3	1	3.4
5	学習用具をわざわざ学校へ持ってきてていますか。	11	16	2	0	3.3
6	誰にでもあいさつや返事をすることができますか。	17	11	1	0	3.6
7	「ありがとうございます」や「ごめんなさい」を言うことができていますか。	24	5	0	0	3.8
8	時計を見て、考えて行動していますか。	15	12	2	0	3.4
9	ろうかは静かに右側を歩くことができていますか。	22	6	1	0	3.7
10	無言で、時間いっぱい掃除をすることができていますか。	17	11	1	0	3.6
11	友だちとなかよく助け合って、楽しく生活することができますか。	23	6	0	0	3.8
12	困った時は、先生・家族・友だちなどに相談することができますか。	16	10	3	0	3.4
13	外で元気に遊んだり、進んで「げんきタイム」に取り組んだりしていますか。	25	4	0	0	3.9
14	毎日「早ね・早起き・朝ごはん」ができますか。	12	11	6	0	3.2
15	学校や家で、ていねいに歯みがきをしていますか	17	11	1	0	3.6
16	ハンカチ、ティッシュ、マスクをわざわざ学校へ持ってきてていますか。	21	6	1	1	3.6
17	災害(地震・火事・大雨など)の時、身を守る行動ができますか。	21	7	1	0	3.7
18	交通事故やけがに気をつけて、安全な生活ができますか。	26	3	0	0	3.9
19	中学校の先生や中学生といっしょに活動することは好きですか。	16	10	3	0	3.4
20	地域の人とふれあう活動は、楽しいですか。	17	8	4	0	3.4

・20項目中4項目は、100%の児童が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えている。その中でも、13「外で元気に遊ぶ」や18「交通事故やけがに気をつけて、安全な生活」については3.9ポイントと特に高く、学校生活では自身の健康保持・体力向上に努め、児童が自分の身を守り、落ち着いて生活していることが分かる。

・7「ありがとうございます」、11「友達と仲良く助け合う」も100%の児童が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えており、それぞれ3.8とポイントも高い。素直な気持ちで人と接するなど良好な交友関係を築いていることがうかがえる。

・3「家庭学習」、14「早寝・早起き・朝ごはん」は、平均3.2ポイントで最も評価が低い。家庭と連携し、児童が意識できるような基本的生活習慣、学習習慣を育んでいきたい。

・4「進んで読書」、20「地域交流」についても、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答している児童が複数いる。読書週間を計画的・継続的に設定したり、学校・学年行事と地域交流を関連付けながら設定するなど工夫していく。

R5職員アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R5.7月

【平均】

	項目	4	3	2	1	
1	学校教育目標や学校経営方針を学級経営に反映している。	5	5	0	0	3.5
2	教材研究を十分に行い、今年度の研究内容を意識した授業に取り組んでいる。	7	3	0	0	3.7
3	進んで学ぶ児童の育成を行なうことができている。	6	4	0	0	3.6
4	教育活動全体を通じて、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むようにしている。	5	5	0	0	3.5
5	学校のきまりや月のめあてが徹底するよう指導を行っている。	5	5	0	0	3.5
6	日常の観察や聞き取り調査、定期的な「なかよしアンケート」の結果をもとに、いじめの未然防止に努めている。	9	1	0	0	3.9
7	他の職員と連携しながら、児童や保護者への生活指導や対応等を行っている。	7	3	0	0	3.7
8	地域や社会の様々な人と出会う機会を作り、人の生き方にふれる活動を仕組んでいる。	5	5	0	0	3.5
9	外遊びを奨励したり意欲的に「げんきタイム」に取り組めるようにしたりしている。	5	4	1	0	3.4
10	「早寝・早起き・朝ごはん」の指導や計画的な食育指導を行っている。	2	8	0	0	3.2
11	日頃から児童の危機対応能力を高める指導を行っている。	5	5	0	0	3.5
12	勤務時間を意識して仕事に取り組んでいる。	7	3	0	0	3.7
13	学級だよりを発行したり、保護者と連絡を取り合ったりして、児童の学習や生活の様子等の情報を共有している。	5	5	0	0	3.5
14	学習指導において、9年間の学びの連続性を意識して授業を行っている。	5	5	0	0	3.5
15	特別支援教育についての研修を深め、学級の指導にいかしている。	4	6	0	0	3.4

・15項目中14項目において、100%の職員が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的な回答をしている。その中でも、6「いじめの未然防止」については、平均3.9で特にポイントが高く、日頃から担任を中心として組織的な対応を心掛けていることがうかがえる。

・また、2「教材研究と授業実践の充実」、7「他の職員と連携した指導や対応」、12「働き方改革」についても、平均3.7と高く、職員全体がチーム背振として望ましい職場環境を築けていると考える。

・唯一、9「外遊びの推奨」において、「あまりあてはまらない」と感じている職員がいたが、コロナ5類への移行や熱中症対策について、改めて職員全体での共通理解のもと、子どもたちの安全第一で改善していきたい。

・その他、10「食育指導」、15「特別支援教育の充実」についても、平均3.4と高くはないので、校内研修や関係機関による研修を積み重ねて研鑽を深め、職員の意識向上をめざしたい。